

障害者雇用優良事業所

障害者雇用
優良事業所

農事組合法人 福栄組合

■業種／食鳥処理販売、惣菜製造販売 ■常用労働者数／67人(男性38人、女性29人)
■所在地／久留米市北野町高良1369-3

取り組み内容

- ◇障害者を4人雇用(平成29年7月現在)。
障害者雇用率8.21%(平成29年6月現在、法定雇用率2%)2人以上を2年以上継続して達成。
- ◇パートタイムから正社員への登用制度を設けている。
- ◇社員全員で旅行やバーベキューなど、コミュニケーションを図るためのイベントを開催している。

親睦を図り、誰もが働きやすい 環境づくりを目指す

はかた地どりの鶏肉の生産や鶏肉の加工、鶏肉を使った飲食店の経営を行っている福栄組合。障害者4人は、工場内で鶏肉のカットやパック詰め、かごの洗浄や製品の整理整頓に従事しています。

「入社した人は雇用形態や障害の有無に関わらず、『全員が家族』という気持ちで接しています」と、秋吉智司代表理事は話します。



▲農場で大切に育てられるはかた地どり



◀完全防備で作業をする淵上さん



▲温泉旅行で親交を深めます



▲福栄組合 新工場完成予想図



代表理事

あきよし さとし

秋吉 智司さん

勤務年数8年の知的障害を持つ石橋聖さんは、迅速かつ的確に鶏肉をカット。後輩達への指導も担当しています。

「お客様の喜ぶ顔を思い浮かべながら仕事をすることに、やりがいを感じています。テレビで紹介されるなど、会社が発展しているのを感じて嬉しいです。バーベキューなどをして、仲間を大切にすることがこの会社の好きなところです」と、話します。

勤務年数2年の聴覚障害を持つ淵上和朗さんは、流れ作業のラインでしっかり自分の役割を果たします。

「コミュニケーションを取る時は、皆さんマスクをずらして口の動きを見せたり、ジェスチャーを交えて話してくれます。周りの方々をはじめ会社が聴覚障害に配慮して下さっていることが嬉しいです」と話し、周囲と協力しながら真面目に業務に取り組んでいます。



▲淵上和朗さん(左)と石橋聖さん(右)